



1 高さ約13メートル、長さ約50メートルのローラー滑り台 2 ミニボルダリング 3 大型複合遊具の2階部分はトランポリンのような構造になっている 4 小さな子供も楽しめる遊具を備えている 5 災害時にはマンホールを利用したトイレが設置される 6 災害時にはあずまやにテントを張ることでシェルターとしても活用できる 7 式典で挨拶する福田良彦市長 8 岩国地区消防音楽隊による演奏 9 合図とともに色とりどりの風船が空に放たれ、会場では大きな拍手が沸き起こった

3月27日、大型複合遊具を備えた「愛宕山ふくろう公園」がオープンし、完成を祝う記念式典が行われました。

式典で福田良彦市長は「この公園が今の子供たちから未来の子供たちへとつながる夢の架け橋となってほしい」と期待の言葉を述べました。また参加者によるバルーンリリースや、IJC岩国市ジュニア合唱団の合唱、岩国地区消防音楽隊による演奏なども行われ式典を盛り上げました。

## 愛宕山ふくろう公園オープン

愛宕山ふくろう公園は、平時には市民の憩いの場となり、災害時には救援物資の輸送拠点として機能するとともに、岩国医療センターやいわくに消防防災センターと連携して災害支援活動を行う場所として活用されます。

愛宕山地域開発事業の跡地の転用として行ってきた愛宕山地区のまちづくりは、この公園の完成をもって完了となります。

圃拠点整備推進課 ☎(29)51110、公園景観課 ☎(29)51600

# 誰もが安心・安全に憩える場所

# 市政 PICK-UP



ふくろうのモチーフには、愛宕山の高台から市民の安心・安全を見守り続けられるようにとの願いが込められている

# 表現することの意味を問う

3月21日、市民文化会館で、川野裕一郎氏を講師に迎え、岩国市美術展覧会絵画セミナーが開催されました。

川野氏は昨年の市美展の絵画部門の審査員を務めており、その感想なども踏まえ「表現することゝ絵画の可能性」と題した講義を行いました。

科学者や宗教家、職人などの比較から、芸術家や芸術とはどのようなものかを論じた上で、多くの画家の作品や作風を紹介し、絵画の可能性を探る川野氏



理路整然と整理ができて、先が分かっているようなものはアートにならないと話す川野氏

## 岩国市美術展覧会絵画セミナー

の講義に、参加者は真剣にメモを取るなどしていました。

参加者の作品を川野氏が講評する時間も設けられ、参加者は自身の作品に対するアドバイスを求めたり、川野氏が作品を創作する際に大切にしていることを質問したり、有意義な時間を過ごしました。

このセミナーは市美展の出品作品のレベルアップを目的に開催されたもので、絵画部門の出品者など28人が参加しました。図文化振興課 ☎(29)5211



今後の作品作りに生かそうと、参加者は積極的に質問を投げ掛けていた



防犯カメラを設置した柱に標示シールを貼る岩国警察署長と福田良彦市長

## 犯罪の未然防止に一役

4月2日、街頭防犯カメラ整備事業が令和2年度で完了したことを受け、運用開始式が開催されました。

この事業は、犯罪の未然防止や事件・事故の早期解決を図ることなどを目的に、平成30年度から防犯カメラ167台を市内に整備したものです。

式では福田良彦市長が「犯罪の未然防止などにつなげ、防犯カメラのデータが活用されることのないような安心・安全なまちづくりに努めていきたい」と

## 街頭防犯カメラ運用開始式

あいさつしました。設置場所は市内全域119カ所で、繁華街や幹線道路の結節点などを中心に選定されました。

今後、カメラの画像データは、岩国警察署と締結した協定に基づき、事件の早期解決や市民の安全確保などが必要な場合に限り利用します。

市では、今後も引き続き、犯罪が起きない、起こさせない安心安全なまちづくりに努めます。固くらし安心安全課

☎(29)5018



カメラの映像はプライバシーに配慮し、個人情報に関わる部分などについては非表示になる処理がしてある